

GW三島

# 駅南開発事業、町づくりで意見交換

# 高校生が課題、未来像



三島の魅力や課題、未来像について議論する参加者  
＝三島市の本町タワー

## 「若者集まるスペース必要」

「NPO法人グラウン  
ドワーク(GW)三島  
は29日、若者と三島駅  
南口開発事業や市内の  
魅力的な町づくりにつ  
いて意見交換する「若  
者が考える三島の未来  
像」を本町タワーで開  
いた。知徳高情報ビジ  
ネス科3年の生徒25人  
らが参加、町の魅力や  
課題、未来像について  
考えた。

「三島には古里を思い  
出させる川があり水も  
きれい。箱根西麓野菜  
はおいしく、新幹線が  
あるから立地も良い。  
だからこそ誇りが持て  
る」と前置き、「今あ  
る良いものを使い、水  
を使ったモニュメント  
や若者が集まれるスペ  
ースなどが必要。高層  
マンションははずれ、  
ベッドタウンになり三  
島の発展にはつながら  
ないため」と

発表した。渡辺専務は  
「大人はすぐに答えを  
求めたがる。発表の中  
に、三島の魅力を再確  
認するアイデアがあり  
若者を交えた議論は有  
意義だった」と話した。  
午前中には「源兵衛  
川環境再生ワンデー  
チャレンジ」と題して、  
参加者は源兵衛川周辺  
の外来植物の除去と在  
来生物の手入れも行っ  
た。